

## 共用設備購入の具体的な例

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：新学術領域研究（研究領域提案型） 1 件、 若手研究（B） 1 件
②負担額の按分の方法・根拠	
	按分の方法：使用割合（見込）による按分
	按分の根拠 大学の複数の科学研究費助成事業による共用設備の購入に関する事務取扱 要項第 4 条第 2 項第 1 号により、購入額を 2 課題で按分。
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
新学術領域研究	3,307,500 円（3,000,000 円）
若手研究（B）	1,417,500 円（1,350,000 円）
計（購入額）	4,725,000 円
④購入（予定）共用設備	
名 称	マルチ分光測色計
性 能 等	当初購入予定設備の上位機種であり、より細かく正確に分析値 を測定することができる。
使用 方法	科研費の関係者を中心とした使用

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：新学術領域研究（研究領域提案型） 1 件、 基盤研究（A） 1 件
②負担額の按分の方法・根拠	
	按分の方法：使用割合（見込）による按分
	按分の根拠 各課題で解析するデータ数及び計算手法を考慮し、計算に必要な CPU 時間 の比率で按分。
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
新学術領域研究	2,100,000 円（1,500,000 円）
基盤研究（A）	4,200,000 円（4,515,000 円）
計（購入額）	6,300,000 円
④購入（予定）共用設備	
名 称	Takeru Large-memory Server IV（計算サーバ兼ファイルサーバ）
性 能 等	
使用 方法	科研費の関係者を中心とした使用

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：基盤研究（B）2件、挑戦的萌芽1件、 基盤研究（C）1件	
②負担額の按分の方法・根拠		
	按分の方法：使用割合（見込）による按分	
	按分の根拠 各研究課題において想定される共用設備の使用予定割合で按分。	
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額		
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。		
基盤研究（B）	5,000,000 円	（4,000,000 円）
基盤研究（B）	5,000,000 円	（4,000,000 円）
挑戦的萌芽研究	500,000 円	
基盤研究（C）	500,000 円	
計（購入額）	11,000,000 円	
④購入(予定) 共用設備		
名 称	原子間力顕微鏡	
性 能 等	ナノレベルの立体形状と粘弾性の観察ができる	
使 用 方 法	科研費の関係者を中心とした使用	

①合算する科研費 及び他の経費	科 研 費：基盤研究（B）1件、若手研究（B）1件	
②負担額の按分の方法・根拠		
	按分の方法：使用割合（見込）による按分	
	按分の根拠	
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額		
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。		
基盤研究（B）	1,300,000 円	（1,100,000 円）
若手研究（B）	1,300,000 円	
計（購入額）	2,600,000 円	
④購入(予定) 共用設備		
名 称	超低温フリーザ 三洋電機 MDF-U700VX	
性 能 等	収集したサンプルの保存	
使 用 方 法	科研費の関係者を中心とした使用	

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：基盤研究（B）1件、新学術領域研究1件 他の経費：運営費交付金
②負担額の按分の方法・根拠	
	按分の方法：使用割合（見込）による按分
	按分の根拠 〇〇大学の「文部科学省科学研究費補助金の合算使用について」 （平成24年5月1日）に基づき、使用予定割合で按分。
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
基盤研究（B）	1,400,000円（1,000,000円）
新学術領域研究	1,000,000円（1,000,000円）
運営費交付金	592,500円
計（購入額）	2,992,500円
④購入（予定）共用設備	
名 称	数値解析装置
性 能 等	当初購入予定の装置より処理能力が高い。
使 用 方 法	科研費の研究者を中心とした使用

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：新学術領域研究1件、若手研究（A）1件
②負担額の按分の方法・根拠	
	按分の方法：使用割合（見込）による按分
	按分の根拠 研究者からの申告による使用予定割合により按分。
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	
※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
新学術領域研究	3,000,000円（3,000,000円）
若手研究（A）	2,491,500円（2,000,000円）
計（購入額）	5,491,500円
④購入（予定）共用設備	
名 称	リサーチ用高性能凍結マイクロトーム
性 能 等	組織学解析用の超薄凍結切片を作製することが可能。
使 用 方 法	科研費の研究者を中心とした使用

①合算する科研費 及び他の経費	科研費：新学術研究領域 1件、若手研究（B） 1件	
②負担額の按分の方法・根拠	按分の方法：研究課題数による按分	
	按分の根拠 〇〇大学取り扱い要項に基づき、購入額を2課題で等分。	
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
	新学術研究領域	435,000円（870,000円）
	若手研究（B）	435,000円
	計（購入額）	870,000円
④購入(予定) 共用設備		
	名 称	植物インキュベータ
	性 能 等	イネの生理実験データ取得を加速させるため。両研究課題では、いずれも栽培条件が同じイネを実験に用いており、共用することで実験を円滑に進められる。
	使 用 方 法	科研費の研究者を中心とした使用

①合算する科研費 及び他の経費	科 研 費：基盤研究（B） 1件、基盤研究（B） 1件	
②負担額の按分の方法・根拠	按分の方法：使用割合（見込）による按分	
	按分の根拠 使用見込時間の比率で按分した。	
③科研費の各課題及びその他の経費の負担額	※（ ）内には当初購入を予定していた設備の購入予定額を記載。	
	基盤研究（B）	8,500,000円（13,000,000円）
	基盤研究（B）	5,990,000円（9,650,000円）
	計（購入額）	14,490,000円
④購入(予定) 共用設備		
	名 称	堀場・顕微レーザーラマンXproRA-T型
	性 能 等	磁気ディスク・磁気ヘッド・フィルム上のDLC膜の構造計測を分析するための装置であり、1μmφスポットで1nm厚みのDLC膜が計測可能である。マッピング機能や長作動レンズ等を追加することで、当初購入予定の設備に比べて測定時間の短縮・操作性の向上が見込まれる。
	使 用 方 法	科研費の研究者を中心とした使用